



2008年6月3日

報道機関各位

2008年6月16日(月)

かもした

鴨下一郎環境大臣、青山学院初等部生と語る 講演会「みんなで考えよう 地球温暖化」

6月16日(月)、鴨下一郎環境大臣が青山学院初等部(東京都渋谷区渋谷 4-4-25)を訪問され、児童とともに環境問題について話し合います。

現在、環境問題を学んでいる初等部4年生、5年生を対象に、「みんなで考えよう 地球温暖化」をテーマに講演を行い、その後、鴨下環境大臣から初等部生へ質問されたり、初等部生からの質問を受けられたり、質疑応答などを交えて対話をいたします。

取材をご希望の場合は、6月12日(木)までに、本部広報室(下記連絡先)にご連絡くださるようお願いいたします。

記

講演題目：「みんなで考えよう 地球温暖化」

日 時：2008年6月16日(月)

13時50分～14時50分

場 所：くすの木ホール(青山学院初等部)



写真 上杉 敬『日経ヘルス』掲載

鴨下 一郎環境大臣

医学博士。衆議院議員東京13区、当選5回。環境政務次官、厚生労働副大臣等を歴任し、2007年8月より環境大臣となり、現在に至る。

青山学院初等部は昨年創立70周年を迎えました。2007年8月に新校舎が完成し、既存の樹木と日本庭園を残し、新たに屋上と校庭に芝生を植えて「緑の校庭」で、初等部生たちがのびのびと学校生活を送っています。とりわけ初等部のシンボルとなる樹齢約200年以上の「くすの木」を校庭の中心据えています。

青山学院では、2004年より省エネルギー推進委員会を設置し、全学院あげて「無駄を排除する省エネ」推進を行っており、2年連続CO2排出量削減を実現しています。